

メガネサナエのモニタリングについて

諏訪地域振興局環境課

1 成虫調査

宮川沿い約 1 km を往復し、ラインセンサス法により成虫の個体数を調査した。

実施日	令和 3 年 8 月 24 日(火)		令和 3 年 9 月 9 日(木)		令和 3 年 9 月 23 日(木)	
	往路	復路	往路	復路	往路	復路
天候	曇り	曇り	晴れ	晴れ	快晴	快晴
気温 (°C)	26.0	28.0	26.0	28.0	29.0	29.0
風向	-	-	S	-	NW	S
風力 (m/s)	0	0	1.0	0	1.8	2.0
雲量 (%)	100	100	20	20	0	0
照度 (lux)	30,500	32,900	113,000	82,600	81,300	93,000
開始時刻～終了時刻	9:30～ 10:30	10:30～ 11:40	13:35～ 14:40	14:40～ 15:40	9:25～ 10:25	10:25～ 11:20
調査人数	2	2	2	2	2	2
メガネサナエ確認数 片道ごとの平均	3.5	7.5	6.5	18.0	7.0	25.5
メガネサナエ確認数 往路復路平均	5.5		12.3		16.3	

調査した 3 日ともにメガネサナエを確認することができた。

確認された個体は、ほとんどがオスで、川の壁面に静止しているものや、川の水面上を飛翔しテリトリーを形成しているものが確認された。確認数は 9 月 23 日が最も多かった。

2 羽化殻調査

羽化期にあたる 7 月から 8 月に、①諏訪市湖岸通り、②下諏訪町東赤砂の下諏訪港から一ツ浜公園、③岡谷市岡谷湖畔公園の栈橋や湖岸において、羽化殻数を調査した。



実施日	令和 3 年 7 月 12 日(月)			令和 3 年 7 月 27 日(火)			令和 3 年 8 月 12 日(木)			総計
	①	②	③	①	②	③	①	②	③	
メガネサナエ	22	4	9	35	10	1	16	4	2	103
ウチワヤンマ	38	4	6	9	0	2	1	0	0	60
オオヤマトンボ	37	2	2	32	0	0	19	0	1	93
コフキトンボ	104	1	19	294	27	43	68	17	13	586
ミヤマサナエ	4	1	0	2	1	0	1	0	0	9

諏訪市、下諏訪町、岡谷市の 3 地点ともメガネサナエの羽化殻が確認された。

①では 7/27 に、②では 7/27 及び 8/12 に羽化中のメガネサナエが確認された。

羽化殻は栈橋の木柱でより多く観察され、メガネサナエの主要な羽化場所となっていることが示唆された。

メガネサナエの羽化殻数は 8 月上旬の調査では減少したことから、主に 7 月中下旬にかけて羽化しているものと推測される。

3 メガネサナエの保全手法検討会議

- (1) 開催日時 令和3年12月13日(月)13時30分～15時
- (2) 場所 諏訪合同庁舎5階 505号会議室
- (3) 参集範囲 有識者(日本トンボ学会)、水大気環境課、環境保全研究所自然環境部、諏訪建設事務所整備課、諏訪地域振興局環境課
- (4) 概要
 - ・ 地域の方に関わっていただくことが重要。コアとなるのは小学校だと思料される。まずは周知に力を入れるのがよい。
 - ・ 展示パネルの作成、巡回展示も考えられる。
 - ・ 保全エリアの設定をしてはどうか。宮川沿いの親水公園(下記写真)付近が妥当ではないか。

